

第1回 PTA・校名等部会 会議要旨

とき 令和元年9月18日(水)

ところ 北方南小学校 校長室

※会議の主な内容は以下のとおり

副部会長：定刻になったので、第1回 PTA・校名等部会を開始する旨を告げる。

(11:30 開始)

※辞令交付及び委員の自己紹介を行う

事務局：北方学園構想について、基本計画の内容に沿って概要を説明。続いて開校準備委員会と専門部会の役割や今後の協議の進め方等について説明する。

副部会長：資料などを参考にして、PTA 組織の今後のあり方、地域との連携、制服・学用品等について、各委員が疑問に思っていることなどを自由に協議することとする。

(主な協議内容)

OPTA 役員の交代があった場合はこの部会の委員はどうなるのですか。

⇒交代があった場合は、新しい役員さんに部会の委員も引き継いでいただきます。

○実は10月29日に、義務教育学校を見据えて今後のPTA組織のあり方について話し合おうと思っています。

⇒この部会で検討したい内容とリンクするので、事務局も参加させてください。

⇒どのPTAも役員のなり手不足が大きな問題になっています。義務教育学校になることは組織改変のよい機会なので、そのあたりを話し合いたいです。

⇒例えば、小学校にはベルマークの仕分けをする委員会があるが中学校にはない。新しい組織になったときには中学校の保護者も作業に関わるようにするなど組織全体での仕事配分を考えるべきだと思う。

○保護者会など、PTAに代わる組織を作る際、任意加入で強制はできない。会の運営のための会費をどうするのかという問題もあると思う。

⇒今のPTA組織でもそうですが、学校の現場で会費を払っていない家庭の子を区別するようなことはできません。任意加入の組織に改変するとしても、学校との関わり方などいくつか注意すべき点があると思います。

⇒活動内容を精査して組織のスリム化を図ることはよいが、あくまで子どもが中心です。保護者負担を減らすことに傾注して「子どものための活動」という視点を疎かにしてはいけないと思います。

○コミュニティスクールの活動の一貫として、例えば PTA の活動に地域の方に入っていたとか、PTA 組織に地域代表の方に加わってもらうことはできないですか。

⇒そのあたり、各組織の連絡調整をしてくれる人が必要だと思う。

⇒今年から、地域と学校のつなぎ役として地域学校協働活動推進員が設置されています。具体的にどのようなことができるかわかりませんが、何らかの調整はできると思う。

⇒地域の自治会組織の立場からですが、PTA と同様で役員のなり手が減ってきており、各種行事なども徐々に減らそうとしているところです。しかし、人手が無い中でも以前と同様の行事を行うよう苦情を言う人もいるなど、それぞれの自治会で多少事情は違うと思いますが、自治会運営も余裕があるわけではないです。

⇒地域の子ども会も同様です。最近、子どもの減少もありますが、役員のなり手不足という理由で自治会単位の子ども会がいくつか休会しています。子ども達のための会が、大人の事情でなくなってしまうのは切ないです。

○OPTA 活動の中で、県 PTA 関連の仕事が負担となっている。PTA 組織を改変するタイミングで県 PTA 組織から脱退することはできるのですか。

⇒そもそも PTA 自体が加入を強制できるものではないので、脱退はできると思います。

⇒県 PTA とのつながりで、メリットとデメリットの部分をはっきりさせないと判断できないのではないですか。

⇒次回の会議の際にはそのあたりの情報を集めておきます。

○保護者の関心が高いのは制服についてですが、何か考えはあるのですか。

⇒他校の事例とかを聞くといろんなパターンがあるようですが、特に町としての方針を決めているわけではないです。この部会の協議の中で決めて行きたいです。

⇒保護者負担を考えると今の制服をそのまま使って、校章だけ変えるのがいいと思う。

⇒ポロシャツを取り入れたり、ブレザーだけを指定して後は自由という考えもあると思う。

⇒何年生から制服にするのかも影響は大きいです。1年生からなのか、5年生からなのか、7年生からなのかも早めに決めないといけない。

⇒制服なしというのも一つの案だと思う。ただし、ジャージだけ指定するとか。

⇒新しい制服を取り入れるとしても、今の制服の価格と同等のものまでに留めないと皆さんの理解を得られないと思います。

⇒次回の会議の際には、カタログなど制服に関する資料を集めておきます。

副部長：1回目の協議は以上とする。次回の部会では10月29日のPTA協議の内容も踏まえて部会の協議をしたい。また、次回の部会の日程は、11月初旬としてまた調整することとする。

(12:45 終了)